



5/3 (晴) 高田大岳

昨日すがり残した高田大岳の大斜面をすべらうと、快適な谷地温泉を出発しロープウェー駅に向う。1時間ほどで赤倉庄に着く、今日も快晴で八甲田の山々がすべて見渡せる。赤倉の大斜面をいっきにすべりおりる。1100m付近まですべって谷地状の下をトラバースし小岳と高田大岳の鞍部をめざして登る。ミールで決壊に登る高田大岳への道は新緑の美しい樹林の中を登りてスキーはがついて登った。山頂からのみはらしさ良く、小岳、硫黄岳の斜面がスキーにはおもしろそうだ。祠のあるピークからわずかに下り左にハイマツをこいで中のせまい斜面に出る。

100mほど下ると無立木の大斜面で上部は傾斜が少しきついが、中が広いため重車にコースがとれる。さあぎにここにはスキーヤーもおせいいて斜面も荒れている。傾斜がゆるくなつたところで先行ミューブールに従ってすべっていくと、ひつたりと谷地温泉に出た

タイム：山頂駅 8:50 — 1340m 9:50

— 赤倉 10:40/11:10 — 小岳鞍部 13:05

— 高田大岳 14:15/15:00 — 谷地温泉 15:35

5/4 (晴) 鳥海山

象湯から鳥海ブルーラインを通りて標高1100mの鉢立まで一気に登る。鉢立からけわしい奈曾渓谷を見おろしながら登山道をのぼるすぐに雪の斜面に出てミールを付ける。1577mの小さなピークの近くで休けりする。この付近から御浜神社の下あざなだらむな傾斜の広い斜面となつている。1650m付近でスキーをデボし、1759mの崩落森まで登る。これから先は雪もなく、雪がかなり強くとばされそうだ。南の二の滝口の沢が雪もなくすべりやすそうだ。

デボ地点から滑降開始、下りは斜面の広い大平の方にすべる。日本海にとびこむようにすべっていく。さすが大平について来た。このコースは滑降距離がちょっとものたりない感じでした。

(山崎記)

タイム：鉢立 10:00 — 1577m 11:20/11:50

1760m 12:40/13:10 — 1650m 13:30 —

ブルーライン 14:10 — 鉢立 15:00

メンバー L・石垣、山崎